

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和3年11月30日
発信課	文化振興課
担当者	中井・佐藤
連絡先	電話 内線 8-6329
	FAX
	E-mail

分類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	令和3年12月11日(土)～令和4年1月23日(日)
発表項目 (行事名)	第10回井上靖記念館青少年エッセーコンクール 優秀作品展 テーマ 「間」
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	市民への周知を図るため、取材及び報道についてよろしくお願い申し上げます。 期 間 令和3年12月11日(土)～令和4年1月23日(日) 場 所 井上靖記念館(旭川市春光5条7丁目) 休館日 毎週月曜日は休館、ただし月曜日が祝日の場合は翌日休館。 12月30日(水)～1月4日(月) 開館時間 午前9時から午後5時まで(入館は4時30分まで)  開催の趣旨 全国の中高生を対象に、「間」をテーマにエッセー作品を募集しました。 寄せられた377編の中から、優秀である12作品を選出しました。 本展では、コンクール入賞作品の全文を展示し紹介します。
添付資料	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無  チラシ
報道(取材)に当 たつてのお願い	その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。 電話 51-1188 FAX 52-1740 担当 佐藤史倫
備考	

第十回

井上靖記念館

青少年エッセーコンクール

# 優秀作品展

中学生の部

テーマ

高校生の部

「間」の違い

筑波大学附属中学校 鎌田 真衣佳

餃子の調和

早稲田大学高等学院中学部 上條 隼

「すきまど」から見える幸せ

白百合学園中学校 鹿住 結和

「間」と私たちの関係

白百合学園中学校 堀川 莉里

言葉と言葉の間

沖縄県立開邦中学校 新屋 太洋

ゼロ距離

旭川市立緑が丘中学校 上田 百恵

あいだ

# 間

アイダ・マ・カン・ケン……。  
あなたは「間」をどう読む？

父の間

福島県立葵高等学校 満山 志帆

音楽の間、心の「間」

渋谷教育学園渋谷高等学校 高野 知宙

邂逅

宮城県仙台二華高等学校 菊地 馨

唯一無二の存在

クラーク記念国際高等学校 山田 好海  
深川キャンパス

共有した時間と空間

宮崎県立延岡星雲高等学校 児玉 駿

だんご四姉妹

北海道旭川永嶺高等学校 庄司 光愛

展示期間 2021年12月11日(土)



2022年1月23日(日)

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人  
旭川文学資料友の会

■主催 旭川市教育委員会、井上靖記念館(指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会)、北海道新聞社  
■共催 井上靖記念事業実行委員会 ■協賛 井上靖十力カマドの会 ■後援 (一財)井上靖記念文化財団

第10回  
井上靖記念館青少年エッセーコンクール

あいだ  
**間**  
優秀作品展

第10回井上靖記念館青少年エッセーコンクール 入賞者一覧

中学生の部

結果	タイトル	氏名	学校名	学年
最優秀賞	「間」の違い	鎌田 真衣佳	筑波大学附属中学校	3
優秀賞	餃子の調和	上條 隼	早稲田大学高等学院中部	1
優秀賞	「すきまど」から見える幸せ	鹿住 結和	白百合学園中学校	1
佳作	「間」と私たちの関係	堀川 莉里	白百合学園中学校	3
佳作	言葉と言葉の間	新屋 太洋	沖縄県立開邦中学校	3
井上靖 ナナカマドの会賞	ゼロ距離	上田 百恵	旭川市立緑が丘中学校	2

高校生の部

結果	タイトル	氏名	学校名	学年
最優秀賞	父の間	満山 志帆	福島県立葵高等学校	2
優秀賞	音楽の間、心の「間」	高野 知宙	渋谷教育学園渋谷高等学校	2
優秀賞	邂逅	菊地 馨	宮城県仙台二華高等学校	1
佳作	唯一無二の存在	山田 好海	クラーク記念国際高等学校	2
佳作	共有した時間と空間	児玉 駿	宮崎県立延岡星雲高等学校	2
井上靖 ナナカマドの会賞	だんご四姉妹	庄司 光愛	北海道旭川永嶺高等学校	2



展示の様子



審査委員長：吉増剛造  
詩人・文化功労者・日本芸術院会員



審査員：平原一良  
北海道文学館理事長



審査員：赤木国香  
北海道新聞文化部長

「井上靖記念館青少年エッセーコンクール」は、青少年の文学への関心と資質を高めるとともに、詩人であり小説家、そして優れたエッセイストでもあった井上靖の作品を、後世に読み継ぐことを目的として実施しています。10 回目の開催となった今回は「間」をテーマにエッセーの募集を行ったところ、全国の中高校生から377作品が寄せられました。厳正な各審査を経た作品を、吉増剛造氏(詩人・文化功労者・日本芸術院会員)、平原一良氏(北海道文学館理事長)、赤木国香氏(北海道新聞文化部長)らで最終審査を行い、特に優秀である12作品を決定しました。

本展では、コンクール入賞作品の全文を展示し、中高生が捉えた「間」を紹介します。

## 井上靖記念館交通アクセス

- ◆旭川電気軌道バス(約20~25分)  
「旭川駅前」バス停発 5・6・522・80番  
「1条通7丁目」バス停発 522・80番 ※「春光園前」バス停下車すぐ。
- ◆自家用車  
・道央自動車道旭川鷹栖インターより約10分  
駐車場は建物の裏にあります。大型バス駐車可(事前連絡必要)

観覧料	井上靖記念館単独券			彫刻美術館共通券	
	個人	団体	パスポート	個人	パスポート
一般	300円	240円	600円	600円	1,200円
高校生	150円	120円	300円	350円	700円
中学生以下	無料				

- ※70歳以上の旭川市民の方は150円です。
- ※「団体」観覧料は20名以上に適用されます。
- ※「パスポート」は最初に観覧した日から1年間有効で、その期間中に何度でも観覧が可能です。
- ※その他、障がいのある方等への免除制度があります。



## 井上靖記念館

〒070-0875

北海道旭川市春光5条7丁目

TEL 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740

<http://inoue.abs-tomonokai.jp>

開館時間 9時~17時(入館は16時30分まで)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)

12月30日~1月4日